



2023年11月24日

各 位

会 社 名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮地 広志
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 川上 元樹
(TEL 03-6435-7130 (代表))

(開示事項の経過) 新たな事業 (動画及び書籍に関する

プラットフォーム事業) の開始に関するお知らせ

当社は、2023年10月10日付「新たな事業 (動画及び書籍に関するプラットフォーム事業) の開始に関するお知らせ」で開示のとおり、新たに動画及び書籍に関するプラットフォーム事業を開始することについてお知らせしておりました。2023年11月22日より「V-Park (ブイパーク)」として提供を開始しましたので以下のとおりお知らせします。

記

1. 新たな事業の内容

(1) 「V-Park」の概要

「V-Park」は、運営企業がオーナーとなり、動画・書籍・画像など様々なコンテンツを自由に配信し、そのコンテンツに価値を感じるユーザーに有料で提供できる会員制プラットフォームです。ユーザーからの月額利用料によるストック収益型ビジネスモデルで継続的に収益を得ることができるため、より魅力的なコンテンツの制作に注力していただくことが可能になります。また、自社でこのような動画プラットフォームを構築するとなると膨大なコストがかかりますが、「V-Park」の利用で初期費用を低く抑えることができます。当社は本サービスによって、価値あるコンテンツの創造・提供を支援しつつ、ユーザーの「好き」を応援したい気持ちを後押しします。

また、他社の既存サービスと比較し、以下のような特長が挙げられます。

- ・ 限られた人を対象とした有料でのコンテンツ配信
「V-Park」の有料会員登録者のみがコンテンツにアクセスできる環境のため、支援者である

という特別感とともにコンテンツを楽しむ体験を提供することができます。また、医療系動画などオープンな動画プラットフォームではガイドラインに抵触するような特殊なコンテンツ、模倣・コピーのリスクを回避したいコンテンツにも対応が可能です。

- ・ 自由な価格設定

ユーザーに対する課金方法や金額は、オーナーが自由に決めることができます。

また、複数の料金プランを設けることもでき、プランごとに公開コンテンツを制限することが可能です。加えて、同額プランを複数作ることもできますので、数多くアーティストを抱えている運営企業がオーナーになる場合、所属アーティストごとにプランを分けるなど、柔軟な対応ができます。

- ・ 広告や投げ銭機能がなくストレスフリーな視聴体験

コンテンツを遮る広告が入らないため、ストレスのないコンテンツ利用体験を提供できます。また、投げ銭による収益を想定しておりませんので、ポリシー上そういった機能とはミスマッチになってしまうコンテンツにもおすすめです。

- ・ レcommend機能 / 登録しているチャンネルのみ閲覧できる仕様

「V-Park」では、動画や書籍、画像などコンテンツの形式にこだわらず幅広いラインナップを展開することが可能です。他サービスと異なり、ユーザーはコンテンツの形式ごとにプラットフォームを切り替えることなくシームレスに楽しむことができます。

さらに登録しているチャンネルに合わせたリコメend機能があるため、好みに合った未登録チャンネルを見つけたり、気になるコンテンツの無料版を楽しんだりすることができます。

更に、「V-Park」は、目的に合わせた以下の2つのプランを準備しています。

<オープンプラン>

「V-Park」内にチャンネルを持ち、コンテンツを配信するプラン。様々な企業・アーティストのコンテンツも閲覧できる他、視聴履歴などをもとにしたリコメend機能もあるため、類似コンテンツを楽しんでいる「V-Park」ユーザーの新規流入が期待できます。アーティストのPVやクリエイター（YouTuber等）の本編動画など、他チャンネルからの新規流入によりユーザー増加が見込めるカテゴリに特におすすめです。

このプランは初期構築の必要がなく、テンプレートから選んでチャンネルを開設できるため、短い準備期間でチャンネルオーナーになることができます。

<クローズドプラン>

オリジナルのプラットフォームを構築し、運営企業のオウンドメディアとして展開するプラン。コンテンツやブランドのイメージに合わせてプラットフォームをデザインできるので、独自の世界観を作り出せます。学習・教材用動画など需要がニッチなカテゴリや、類似カテゴリからの新規流入よりも世界感を重視してユーザーを囲い込みたい場合におすすめのプランです。

両プランともに TikTok や YouTube からの送客オプションプランもご用意しております。

(2) 事業開始の背景

当社は、ファンマーケティングのリーディングカンパニーとして様々な施策に取り組んできました。動画プラットフォームを例にとると、現在ではコンテンツ提供者がファンに広告を表示することで収益を得るビジネスモデルが主流となっています。当社は、これまでの知見により、広告なしでコンテンツを楽しみたい・自ら有料コンテンツに課金をすることで推しを応援したいというファンの需要をとらえ、それに応えるために「V-Park」を立ち上げました。これにより、ファンとクリエイターとのより密なつながりを促進し、新たなコンテンツ利用体験を提供します。

(3) その他

書籍に関するプラットフォームについても、同日に公開いたしました。動画に関するプラットフォームとの技術的な親和性が高く、動画に関するプラットフォームと共通のハードウェアを利用するなどしており、広告宣伝方法や販路も共通しており事業関連性があります。後述のとおり当該プラットフォームの利用料として毎月約1百万円を支払う事を想定しております。

2. 新たな事業を開始した時期

① 当社取締役会決議日	2023年10月10日
② 新規事業開始日	2023年11月22日 なお、書籍に関するプラットフォームについても同日に開始しております。 当初は2023年10月31日の開始を予定しておりましたが、ソースコードの検証と画面デザインの調整に時間を要したため、2023年11月22日の開始となっております。

3. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

当社は、トリニティの有する動画及び書籍に関するプラットフォームシステム一式の専属利用ライセンスを保有している株式会社玉光堂（以下、「玉光堂」といいます。）から、システム利用の許諾を得ました。システム利用許諾を得るために、当社は玉光堂に月額使用料を支払います（同システム一式は開発用サーバ1台、オープン案件用サーバ1台、クローズ案件サーバ（案件毎に1台ずつ）の構成であります。各サーバには、V-Park 本体、セキュリティ対策ソフト、ヘルプ用ナレッジページをセットアップし、それぞれ独立したネットワーク構成上に構築します）。玉光堂は動画及び書籍に関するプラットフォームシステムを用いて別事業を行う予定があるので専属利用ライセンスを保有されております。

当社とトリニティとは、本年8月22日付開示「株式会社トリニティとの販売代理店契約の締結に関するお知らせ」にて公表のとおり、デジタル広告における詐欺・不正行為であるアドクラウドを検出する「AdProtect」事業で協業している関係であります。また、玉光堂は、当社筆頭株主である株式会社鈴木商店（所在地：東京都港区 代表取締役：鈴木依里）のグループ会社であります。

当社が玉光堂に毎月支払う使用料は、動画及び書籍に関するプラットフォームあわせて月額約1百万円であります。月額利用料の根拠は、玉光堂がトリニティの専属利用ライセンスを取得するため生じた費用を参考に、玉光堂と当社の協議の上決定したものであります。また、トリニティとは、同システムの構築及び保守を目的とした業務委託契約を締結しており、総額8百万円を当社の運転資金より支出しております。この資金の調達元は、第10回新株予約権が行使されることで得た資金であります。なお、これらの費用は「V-Park」のプラットフォームシステム一式の構築、運用及び保守に係る費用であり、「V-Park」のプラットフォームシステム内で提供するサービスやプランの変更があった場合でも、これら費用の変更はございません。

4. 相手先の概要

(1) 玉光堂

(1) 名 称	株式会社玉光堂
(2) 所 在 地	東京都墨田区石原3丁目2-3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木伸也
(4) 事 業 内 容	音楽・映像ソフトのプレス、その他各種CD/DVD製造、梱包、発送までのトータルサポート
(5) 資 本 金	50,000,000円
(6) 設 立 年 月 日	2002年2月28日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社玉光堂ホールディングス (96.8%)
(8) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	当社の発行株式の5.12%を保有しております。

人 的 関 係	該当事項はありません。
取 引 関 係	動画及び書籍に関するプラットフォームシステムにかかるシステム利用契約を締結しております。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当社の主要株主及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社の子会社であるため、当社の関連当事者に該当します。

(9) 最近3年の経営成績及び財務状況 (単位：千円)

決 算 期	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期
純 資 産	1,282,887	1,579,172	1,616,298
総 資 産	4,153,662	5,258,115	5,915,456
1株当たり純資産(円)	641,443.85	789,586.09	808,149.22
売 上 高	5,105,477	6,338,219	7,307,163
営 業 利 益	30,716	7,449	106,305
経 常 利 益	127,356	284,407	68,978
当 期 純 利 益	72,005	296,284	△13,389
1株当たり当期純利益(円)	36,002.86	148,142.24	△6,694.79
1株当たり配当金(円)	0.00	0.00	0.00

(2) トリニティ

(1) 名 称	株式会社トリニティ
(2) 所 在 地	東京都港区西新橋2-33-4 プレイアデ虎ノ門4階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 梅田 嗣雄
(4) 事 業 内 容	ソリューション事業、アドクラウド対策事業、ウェブマーケティング事業 他
(5) 資 本 金	30,000,000円
(6) 設 立 年 月 日	2012年4月2日
(7) 大株主及び持株比率	梅田 嗣雄 (92.0%)
(8) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	同社との資本関係はありませんが、同社の代表者である梅田嗣雄氏は当社の株主であり、当社の発行株式の0.46%を保有しております。
人 的 関 係	該当事項はありません。
取 引 関 係	当社とトリニティとの間で販売代理店契約を締結しております。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(9) 最近3年の経営成績及び財務状況 (単位: 千円)				
決 算 期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	
純 資 産	54,043	95,961	158,442	
総 資 産	442,637	446,336	533,631	
1株当たり純資産 (円)	270,217.68	479,806.06	264,070.02	
売 上 高	564,044	819,600	993,021	
営 業 利 益	51,176	56,125	52,563	
経 常 利 益	53,777	61,978	67,607	
当 期 純 利 益	35,998	41,917	42,480	
1株当たり当期純利益 (円)	179,994.62	209,589.24	70,810.04	
1株当たり配当金 (円)	0.00	0.00	0.00	

5. 今後の見通し

当期 (2023年12月期) の連結財務諸表に与える影響は、売上高については軽微であります。営業利益以下の各段階利益を約2百万円減少させる見込みであります。開示すべき事項がありましたら速やかに開示いたします。翌期以降の当社の連結財務諸表に与える影響については、現在精査中であり、適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。なお、事業開始が当初の見込みより遅れたことによる損益に与える影響はございません。

以上